

## 善良なる道路の築造

サミユール、ヒル

サミユール、ヒル氏は米國に於ける有名なる道路築造家にして客歲我國に來遊するや、吾邦道路の不完全なるを嘆き、之が改良の宣傳用として高價なる幻燈機を本會に寄附し以て一日も早く道路改良事業の達成を希望したる人なり、本年五月米國紳士淑女の觀光團と共に再び來朝せられたるを以て本會は五月四日神田一ツ橋外如水會館に於て同氏の歡迎會を開き其の行を慰めたり、本文は本會監事男爵近藤廉平氏の挨拶に對しヒル氏の爲したる答辭なり、其の言ふ所道路改良に關し有益なる資料となるを以て茲に掲ぐることにせり故に文責は固より編者に在り

副會長竝紳士諸君

私は皆さんに申上げるに、我が善道の爲に働いて居らるゝ同

志諸君と申上げ度いのであります、私は今夕皆様の前に參りまして、斯かる御親切に預りました御好意に對して、如何なる言葉をも以て感謝して宜いかを知らないのです、先づ第一に斯かる美しい立派な御催しと且つ又諸君の御親切なる御好意が

諸君の多くの方々に輝いて居ることを見まして自分は故郷の友人の間にある思ひをして諸君の好意に感謝する次第であります、先程近藤男爵が自分の前で御話になつて居つた時に、自分の感じました事は、世界に於て最も強い所のものは何であるかと言へば即ち友情である、其の友情の結びは同情に依つて起るのであつて、且つ又他の色々の理解であるとか共に愛するとか言ふことがそこに原因するのであります、近藤男爵を稱して私はフアザー、オブ、ネブチマンと申したのであります。即ち男爵の有して居らるゝ所の船は、數萬哩の海上を航行して行くからであります、同時に又私は、自分の父ゼームス、ヒルを懐ひます、彼は鐵道王である、二萬五千哩の鐵道を持つて米國の大陸を横斷し經營して居たのであります、近藤男爵は多數の船を持ちまして、太平洋の海上を疾走驅駛されて居らるのであります、それで私は自分が此等の人の名を懐ひます時に善道運動ゴッド、ロード、ムーブメントの爲に盡したいと思ふのであります、又此等の人々は、唯だ自分の國の爲のみならず、隣國の人の爲めにも、即ち

人類の爲に盡されたことを私は茲に申上ぐるのを憚らない次第であります、近藤男爵が先程、日本の道路が如何に悪ひかと言ふことを仰つしやつた時に、私は思ひました、それは斯かる友情厚き友達の家に来るのならば自分は

膝まで深き泥の路

を踰へても尙且つ諸君の家に行きたいと思ふのであります、

私は是から少しく眞面目に申上げたいのであります、それは此友情は、私共友人の間の友情のみならず、延ては兩國の友情に及ぶのであります、私は毎日自分の父及近藤男爵の寫眞を見、此等の人を想ふ度に日米間の友情が深くなることを思ふのであります、茲に於て、又市長閣下に眞面目にお話をしなければならぬのであります、閣下は閣下の生涯に於て非常な過ちをせられました、それは何であるかと言ふならば、閣下がエール大學に入つたと言ふ事は非常な過ちであります、何であるならば私はハーバード大學であつて、閣下は其の敵とも看做すエールでありますから、市長閣下は非常な過ちであつたと思ひます、併し閣下は、永い間日本の公共事業に従

事されて大に盡されたと言ふ事は、其の當時の自分の友人である得能トビノ氏の能く知つて居る次第であります、そして是より私の申し上げんとする事は先づ一つの

市を改造する所の要素　　が三つあると思ひます、其の三つの要素は何であるかと

言ふならば、第一はバンである、第二は水である、第三は即ち下水である、今夕私共は、諸君と食卓を共にして、先ず第一のバンを食べましたから、諸君の市にはバンがあると云ふ事は事實である、又諸君の市に於ては水のある事も事實であります併しながら、此の東京の市に於ては下水の組織とかさう言ふ風のもがまだく完全して居ないと言ふ事を此處に申上げる次第であります、紐育に行つて見ますると紐育のコンクリート舗装　　の厚さは六吋であるが、倫敦に行くときそれが八吋であります、倫敦の人をして言はしめたならば、八吋程の厚さにして置けば如何なる輪壓にも抵抗することが出来ると言つて居ります、更に紐育の技師に聞いて見ますると、下には瓦斯パイプもあれば電氣のパイプも通つて居るから、此を改造する時分

に於ては六吋の方が宜からうと言ふ次第であります、紐育市に於ては五百哩の舗装した道路があるのであります、太平洋沿岸のシヤトルには三百哩の舗装した道路があります、シヤトルの此三百哩の道路を造る時に、私共は何れの處にも道路の築造に關して材料を試験する實驗の道具を持つて行つたのであります、例へば氷河の水を試験して見るとか、普通の河の水を試験して見るとか、或は湖水の水を試験して見るとか、又それを分析して見るとか、さうして之に依て電氣を起せば、どの位の力が得らるゝとか言ふことを調べて見る、さうして其の附近の土地で煉瓦を造り、其の煉瓦がどの位の壓力に耐へるかを實驗したのであります、私は嘗てこの造つた煉瓦を巴里の國際善道會議とも申しますか、其處へ持つて行つて陳列したことがあります、此煉瓦は二十年も用に耐へて居りました、今日その時に造つた煉瓦の路が現にあるのであります、今晚此處に居られる高橋君及笠井君も知つて居る通り、貴國の粘土を亞米利加に持つて行つて、それに依りて煉瓦を造つて見ました所が、な

かゝる立派な煉瓦が出来るのであります、貴國に於て既に煉瓦が出来るならば、其  
の  
煉瓦を以て東京市の道路を敷く、  
場合にお使ひになつたならば如何であらうと  
思ふ、如何となれば、煉瓦は雨の降る時に自動車が馳驅するに滑らないと言ふ特徴  
を持つて居る、日本に於てはセメントも立派なものが出来る、又日本に於ては道路  
を造るに必要な石があるのであります、斯くの如くにして日本は道路を改良する  
爲の總ての材料があると信じて疑はないのであります、道路を造るのに一番良いの  
は煉瓦又は花崗石であります、英國のリバプールに於ては既に歳久しく之を實驗  
して居るのであります、リバプールに於ける過去の經驗から見ると石で敷詰めた道  
路一ヤード四方の所に、一年にどの位の重量を負擔するかと言ふならば、一千萬噸  
の重量に堪へて居る、即ち九平方尺當り一箇年間に、この石が一千萬噸の重量の通過  
に堪へて居ることを見ましたならば、如何に有效であるかと言ふ事を諸君が御承知

にならざることが出来るであらうと私は思ふのであります、而して此を築造しましたのは三十年の昔であります、今日尙且つ此石で敷詰た道路が以前の通りに立派に存續して居るのであります、一九一〇年に倫敦からシドカッブ迄二十一哩の道路が出来ました、英國は此時に於て二十三種類の、道路を造る色々の材料を使つて見たのであります、此種類の中からして永遠に良いものとして之を用ゆることの出来る三つの物を得たのであります、其の三つは何であるかと言ふと、第一に煉瓦、第二に花園石塊、第三にタトマカダム此三つであります、タトマカダムと言ふのは、ピツチであるとか、コナルタトであるとか、瀝青質のものと碎石とを集めて造つたものであります、御承知のやうに巴里に御出になれば近藤男爵其の他の諸君は巴里のシエンセリゼトの道路は常に直して居ることを御覽になつたであらうと思ふ、何故かと言ふならば、あの道路は本塊舗装であります、是は日本に於ても使はれて居ると思ひますが、最も不經濟なものであつてリツチマンス、ペイブメントと謂はれて居

る、即ち金持が成るべく音響の仕ないやうにする爲に使ふものでありまして、音響を避ける爲には宜いかも知れませぬが、是は耐久性のものでありませぬ、諸君が木塊鋪装を御研究になるならばミネソタ州の技師であつて、私の下に十年間も働きました人が、十分研究した人でありますから、夫れに御聞きになつても克く判りますミネソタの如きは冬になると地下十尺位まで凍つてしまひますから其の時は木塊がもち上つて来て、凍つて居るのが融けると又下がるのであります、之をシャトルに就て考へますならばシャトルの氣候は東京の氣候と大差のないやうに思ふ、恐らくは東京と同じ氣候ではないかと思ひます、如何となれば、私は過去二十年來一年に六つの地球玉を拵へます、それは直徑三十九吋の地球玉でありまして、それを拵へて友人の間に配付します、二十年前に近藤男爵にも一つ差上げたと思ひますが、これに依て始終研究して見ると、同温線と言ふものは、市俄古、敦倫、シャトル、東京を通じて居ります、それで之に依りて見ますと、東京の氣候もシャトルの氣候



も倫敦の氣候も、平均溫度は同じものでないかと思つたのであります、今申したやふに、道路を造る時には違つたタイプが澤山あるのであります、さうして

**道路を造るに二ツの要素**　がある第一はスペシフィックイケーション即ち使用材料の種類品質を定め工事施行の順序方法を示したるもの第二にはインスペクション即ち此實行上の監督、検査是が最も必要な事ではあるまいかと思ひます、道路の使用方法に就てもシャトルの如き處に於ては長い溝を掘つてそれにパイプを埋めるのであります、併しながら其パイプを埋めるには道路の真中に置かずして、其の道路の端に埋めて置きます、さうすれば之を再び改造する場合に於きまして、道路全體を壊さず、道路の一部を壊して之を改造することが出来るやうに便宜になつて居ります、然らざれば道路全體の通行を止めてしまふやうな場合がありはせんかと思ふのであります、更に下水道の事に就て申上げますならば、下水道は文明の都市に於て最も必要なもので、下水道を造る上に於ては煉瓦よりコンクリートの方が安上りてな

いかと思ふのであります、之を造り替へる場合に於ても、或は之を延長する場合に於ても、コンクリートであつた方が非常に便宜であるやうに思ふのであります、然らば斯の如く道路を改良し又は下水道を造る場合に於て、如何にして之を造ると云ふ事が諸君の頭にある所の問題であるまいかと思ふのであります、先づ自分の経験から申上げて見るならば、第一に之が費用は租税に依つて造ること、第二に之を公債に依つて造ること、第三には之を社會の副産物に依て造ることである、更に之を諸君の前に明細に申上げて見るならば、第二の場合の、之を公債に依て造ると言ふ事は、道路を造る上に於て要する其の費用を將來に於て償却すると言ふ意味であります、第三の場合の、社會の副産物に依て造ると言ふのは何かと言ふと、例へば何れの會社に於きましても、其の會社で出来る副産物を捨て、しまつたならば其の會社の存続しない、社會に於ても其の通りでありまして、社會から年々歳々出来る副産物、即ち牢に入つて居る囚徒勞働者を連れて來て、其の囚徒をして道を造らせる

と言ふことをしたならば、非常にそれは其の社會に採つて有效でないかと思ひます、自分の經驗から見れば、囚徒労働者は普通の労働者より二倍の能率があることを私は見たのであります、第二の、公債に依る方法の過去の成績に就て見るならば、紐育州が其の始め道路を造りました時の費用に就て一寸考へて見ようと思ふ、先ず第一に州は僅に五萬圓の豫算を得たのであります、それで其の當時自動車に税を課しましたけれども、それは僅に七百五十弗の税金を得たのみであります、併しながら今日に於ては、當時七百五十弗の税が、昨年及今年の如きは、一年に六百萬弗の税に達したのであります、更に西部のオレゴン州の如きに於ては、之を公債に依て造りましたが、今日は總てそれを償却してしまいました、昨年私が日本に参りました時に申上げました通りに、諸君の國に於ては五千の自動車があつて、之に對し一年に百二十五圓の税金を課する、然らば税金の合計は六十萬圓に達すると私は思ひます、而して公債に依て資金を募集するならば、千二百萬圓で五分の利子を拂つたと

して六十萬圓に達するのであります。是ならば銀行家も悦んで此公債を買ふだらうと思ひます、斯の如くにして日本に於て良い道路が出来ましたならば、數年を出でずして五千の自動車が一萬に達して、是から得る税金も數百萬圓に達するであらうと思ふ。それ故に道路を造る方法は、諸君の頭を悩まされる程、難問題ではないと私は思ふのであります、道路改良會の會長に御伺ひしますが、

東京で人を殺す　のに幾ら掛りますか、之を皆様に御間ひ致しまする理由は、私は此間一寸餘所へ行きまして、街の角で知らず識らず轉びました、所が反對の方から人力車がやつて來てぶつ突かりました、さう言ふ風でありますから、東京で一人殺すのは譯なくやれます、自分は此處に七種の道路の造り方に就て書いたものがあります、且つ又囚徒勞働者を使ふ、其の使用方法に就て書いたものがあります、之を此處に置いて行かうと思つて居ります、道路は汽船或は鐵道の補助機關とも言ふべきものであつて、恰も手に於ける五本の指の如きものであります、私は諸君に聞

きたひ事がある、何れにあるかと諸君に指して戴きたひと希望するものがあります、それは何であるかと言ひますと、鐵道或は汽船に依つて運搬せらるゝ物にして、道路を経ずして鐵道又は船に達する物が何處にあるか、諸君の飲まるゝ物或は食べらるゝ物、或は着らるゝ物、其等の何れの物に致しましても、必らず一度は道路を運搬せられて來るのであります、道路なくして運搬される物はないのであります、それが若し道路が悪い場合に於ては、それに對して非常に高價な税を拂はなければならぬのであります、私は貴會に對して斯の如き「バケツ」を寄附して行かうと思ひます、自分は此バケツをワシントン州其の他何れに於きましても百姓に、如何に斯ふ言ふものが有効であるかと見せたのであります、之を寄附して行かうと思ひます、この間自分は、白耳義の公使館に行つて呉れと言つて人力車を傭つたのであります、其車夫は坂を上つて坂を下り、又坂を上つて坂を下つたのであります、何れに行つても、この臺のやうに上つて行つては又下るのであります、若し道路が適當に拵へ

られて居つたならば決して此蔓を倒したやうに坂を登らずして廻つて行くことが出来たのであります、併かも其の距離には毫も相違はないのであります、自分は日本に於て非常に美しい能く出来た道路を見ました、それは宮ノ下の富士屋ホテルから乙女峠の方に行く道路　　で大變良く出来て居ります、其處で富士を見る事が出来ます、併しながら其道路は、道路の造り方に依つて、日本の美麗なる所の、天與の絶景とも言ふべきものを總て壞はしてしまつて居るのであります、其道路の傍らには土取場のやうな色々な穴がありまして、非常に不愉快なもので、更に風景と言ふものが、そこに残つて居らないのであります、自分が道路を造る上に於て、自然の美を加味すると言ふ思想は何處から來たかと言ふならば、私は之を日本から受けたのであります、良に道路と言ふものは吾々の着て居る衣物のやうなものであります、肩及手に能く合ふやうに造らなければならぬものであります、澤山の穴があり、破れた所のあるが如きものでは決して良い道路とは言へないのであります、私

が道路を造ります時に能く其の道路の調査を致しまして五尺宛の間を調査して、其處に杭を打つてさうして親切に調べて行くのであります、自分は決して其地形に瘦を附けず、石があつたならば其の石を元の處に置く、樹があればそれを其處に置いて、自然の美を 保つことに能く努めて居るのであります。

註 ヨロンピヤ河の沿岸にヒル君の造つた道路があります、其處に一本の木がありまして一本枝が出張つて居る、日本人であるならば此を切つてしまふであらう、處が其の枝の出で居るのを切つてしまふことをしないで、此枝が是までに成長するには、數百年經つて居る、夫れ故に枝を切らずに道を深く堀つて造つてあるのであります、又例へば瀧の所に行くと、千仞の崖があります、夫れを極く緩い勾配で登つて天然の風景を其の儘に保つてあるのであります、此等が今ヒル君の言ふ所でないかと思ふ。

私は今將に自分の演説を了らんとして居るのであります、道路を造らんとする事に就ての演説は洵に無味乾燥なものであります、私は諸君の御承知の通りにドライ・カンツリーから來て居るのであります、私が若し日本に於ける絶對權力ある帝王と假定しましたならば、私は日本の鐵道をスタンダード、ゲージに變更する様なことはしないと思ひます、其代りに、良い道路を造らうとするものであります、近藤

男爵のやうに船を持つて居る方であるならば、新しい船を殖した所で新しい土地を買ふ必要はありませぬが、鐵道を擴張すれば、そこに新しい停車場乃至線路を拵へる爲に必要な土地を買収しなければならぬ、或は道を造る費用が要るのであります、それ故に私共は、決してスタンダード、ゲージにする必要がないと主張するのであります、それで世界の何れの處に行きましても、交通道路の便宜を殺してしまふ様な鐵道は何處にもない、若し諸君が日本の鐵道を改築する、或は改造する際に要する費用を以て道路の改良に使ひましたならば、諸君は必ずや夫れに依て自分の希望する所のものを得られると信ずるのであります、自分は此處に此バケツとそれから自動車に關する道路の色々の説明書と、其の他道路を造る説明書其の他の書類を總て皆さんの所に置いて行こうと思ひます、同時に此の本(コロンビヤ道路ニ關スル書籍)も會に寄附しようと思ひます、近藤男爵が先程申されました通りに、九月二十日に加奈陀の國境から墨西哥の國境に至る、太平洋沿岸二千哩の道路の開通式をやること



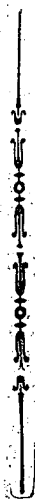
になつて居るのであります、私は歸りまして之に參加しようと思つて居る譯であります、自分は既に道路の事に就ては唯今申上げましたから道路の事は是てお終ひに致そうと思つて居ります、近藤男爵は私との友情及び

### 日本と亞米利加との友情

に就て申されましたから、之に就て更に一言を進めんとするものであります、吾等は今や重大なる問題に逢着して居るのであります、其の問題は、未だ曾て世界の人類が見ざりし所の重大問題であります、今朝の新聞に依て見ますと、數萬の勞働者が倫敦のトラファルガー、スクエアーに於て過激主義宣傳の爲に騒いで居ると言ふことを見ました、其の同じ紙面に於て、同じやうな運動が墨西哥に於て起つたと言ふことも見ました、其の次の欄を見ますと、同じやうな運動が浦鹽斯德にも起つたと言ふことを見ました、諸君がたは私を、諸君がたと同じ階級に屬して居ると目せらるゝてあらうと私は思ふのであります、自分は自分の國に於ては何れの階級の人とも接觸して居るのであります、自分は世界の有

りと有らゆる勞働運動に屬する所の會には加盟して居るのであります、それでは昨年貴國を去りまして、以來倫敦に參りまして、さうしてウエールズの石炭坑夫の小屋に寝たこともあり、又倫敦の立派なサボイ、ホテルに寝た經驗も有つて居ります、世界に於ては今日は階級戦争とも言ふべきものがあつて、さうして其の運動は今や將に酣ならんとして居る、それで吾々は諸君の階級に對して、米國の同じ階級が開戦すると言ふやうな事を夢みる時機にあらずして、此權力主義であるとか武力主義であるとか言ふやうな、間違つた考を打消す爲に又之に打勝つ爲に努力しなければならぬと私は深く信じて居るのであります、自分は世界の國々は、其國に適當なる所の政府或は政治の状態を保たなければならぬ事を信じて居るのであります、併しながら自分は此ライト、オブ、ライフ即ち活きると言ふ所の權利、又は自分の所有物に對しては權利を失ふと言ふ事を信ずるものではない、斯るものに對しては何處までも對抗しなければならぬと思ふ、即ち諸君の活くべき權利と、諸君の

所有權とは、私共の權利と共通一致するものであることを確信するものであります。自分の生涯を通しまして、貴國と我國との親善を保つことに就きましては、何處までも盡力すると言ふ事を諸君の前に聲明せんとするものであります。終に諸君の好意を感謝して已まざる次第であります。(拍手)



## 道路改良の宣傳者ロガン・ウォー

ラー、ページ氏

### 一、二十五年前の米國地方道路の状態

二十五年前に於ける米國の地方道路は殆ど自然の儘に閑却せられて何等改良を試み